

マック株式会社

サステナブル経営方針

■ サステナブル経営メッセージ

不動産賃貸事業の枠を超えて、農地と再生可能エネルギーを活用し、地域と環境にやさしい持続可能な社会の実現を目指します。

エネルギーの地産地消、農地の再生、住まいの脱炭素化を柱に、サステナブル経営に取り組めます。

■ 経営理念

私たちは、自社の経営資源を活かし、都市と農村の特性を相互に補い合う仕組みを築くことで、持続可能で調和のとれた成長を目指します。

事業活動

経営資本

財務資本

- 安定したキャッシュフロー
- 事業性融資の信用

物的資本

- グループで保有の農地活用
- グループで保有の賃貸物件8棟

人的資本

- 蓄積された不動産賃貸スキル
- 将来連携を検討中の技術者

知的資本

- 不動産管理に関するノウハウ
- 地域の土地勘

関係資本

- 地域住民や入居者との関係性
- 地元自治体との接点

マテリアリティ

地域と共に持続可能な
農業モデルの確立

再生可能エネルギーと
地域電力安定化への貢献

不動産事業との統合による
サーキュラー経済の構築

地域との連携による
持続可能なまちづくり

事業活動を通じた
社会課題解決への取組

取組方針

- 地域農業との協業による農業再生
- 消費者が生産体験できる観光農園の開設
- 地元の食品廃棄物を活用した堆肥の循環型農業

- 蓄電池ビジネスへの参入
- 農地の一部を「ソーラーシェアリング+農地」に転換
- 発電事業の拡大

- 賃貸物件の「省エネ+自立型電源化」
- 建物・農地・電力の三位一体モデルパッケージ化

- 地域・自治体・大学等との連携強化によるノウハウの取得
- パートナー企業の増強

- 年齢や国籍等にとらわれない入居希望者の受入
- 災害対策の徹底
- 廃棄物の削減に向けた取組

持続可能な 社会の実現へ

目標値

- 協業する地元農家数 10先
- 体験メニュー数 10件
- 回収食品廃棄物量 600kg/年

- 蓄電池の導入件数・総容量 (kWh) 10件・12,000kWh/年
- 発電量 (kWh) 2,760kWh/年
- 作物収穫量 900kg/年

- 再エネ導入済賃貸物件数 2棟
- 自家消費率 70%
- 農地活用率 50%

- 地域団体・大学・自治体との新規連携数 2件
- 協働の場（勉強会・説明会等） 年1回
- パートナーシップ協定締結先数 10件

- 多言語対応マニュアルの策定
- 全物件において、防災マニュアルを毎年整備する
- 入居者向け「ごみ分別ガイドブック」の配布・電子化

社会価値・環境価値創出

